

2020年4月1日

龍谷大学社会学部社会学科

**社会学科における学びとは
新入生対象**

You,
Unlimited



龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

大学における「学び」とは

- 大学生に求められるもの
(=小中高等学校との違い)

⇒ 自主性・主体性

が、あらゆる場面において強く求められます

- 小中高等学校：与えられた問題に答える
- 大学(生)：自ら「問い」を立てて、
それに答える

大学における「学び」とは(続)

- 大学生に求められるもの

⇒ 自主性・主体性

→ 自分で時間割を組み立てる

↑ 自分が学びたいこと(=問題関心、
研究テーマ)を軸にすえる

= 自ら「問い」を立てて、それに答える

[大学での学び]

大学の授業：三種

● 講義

中規模～大人数、レクチャー形式
教養・基礎から専門まで

● 演習（ゼミ）

少人数、対話・発表・議論、問題追究
大学ならではの！

● 実習

「現場」に実際に赴く

龍谷大学社会学部の特徴：「現場主義」

社会学科での学び

- ① 社会学とは
- ② 社会学科のカリキュラム
- ③ 演習(ゼミ)
- ④ 社会調査実習
- ⑤ 社会調査士資格
- ⑥ 卒業論文

① 社会学とは

- 人と人、人と集団、集団と集団の相互作用によってどのようにさまざまな社会現象が生み出され、人や集団にどんな影響をもたらすのかといった問題を考え、解き明かしていくことが社会学の基本。



① 社会学とは(続)

Faculty of Sociology, Ryukoku Univ.

- テーマ: 社会問題・社会課題
- 視 点: マクロとミクロ
- 方 法: 社会調査

①ー1 [社会学のテーマ]社会問題・課題

Faculty of Sociology, Ryukoku Univ.

社会問題・社会課題

「なぜ社会にはこのような問題・課題が？」

例) 犯罪、貧困、汚職、いじめ、...



社会学は、社会問題・課題の理解・解決を目指す

①ー2 [社会学の視点]マクロとミクロ

Faculty of Sociology, Ryukoku Univ.

社会学は社会問題・課題を2つの視点から見る

[1] マクロ＝大きな視点
制度、ルール(法律や常識など)

[2] ミクロ＝小さな視点
個人。個人どうしのやりとり



社会問題・課題には両面が関わっている

①ー2 [社会学の視点]マクロとミクロ(続)

Faculty of Sociology, Ryukoku Univ.

The personal is political.

(個人的なこととは政治的なことだ。)

→ **The personal is social.**

(個人的なこととは社会的なことだ！)

*** マクロとミクロの往還に基づく考察**

①ー3 [社会学の方法]社会調査

Faculty of Sociology, Ryukoku Univ.

社会問題・課題の実態を知るための調査

[1] 国の統計や、過去に行われた調査の結果を使う

[2] 自分自身で、社会を調査する



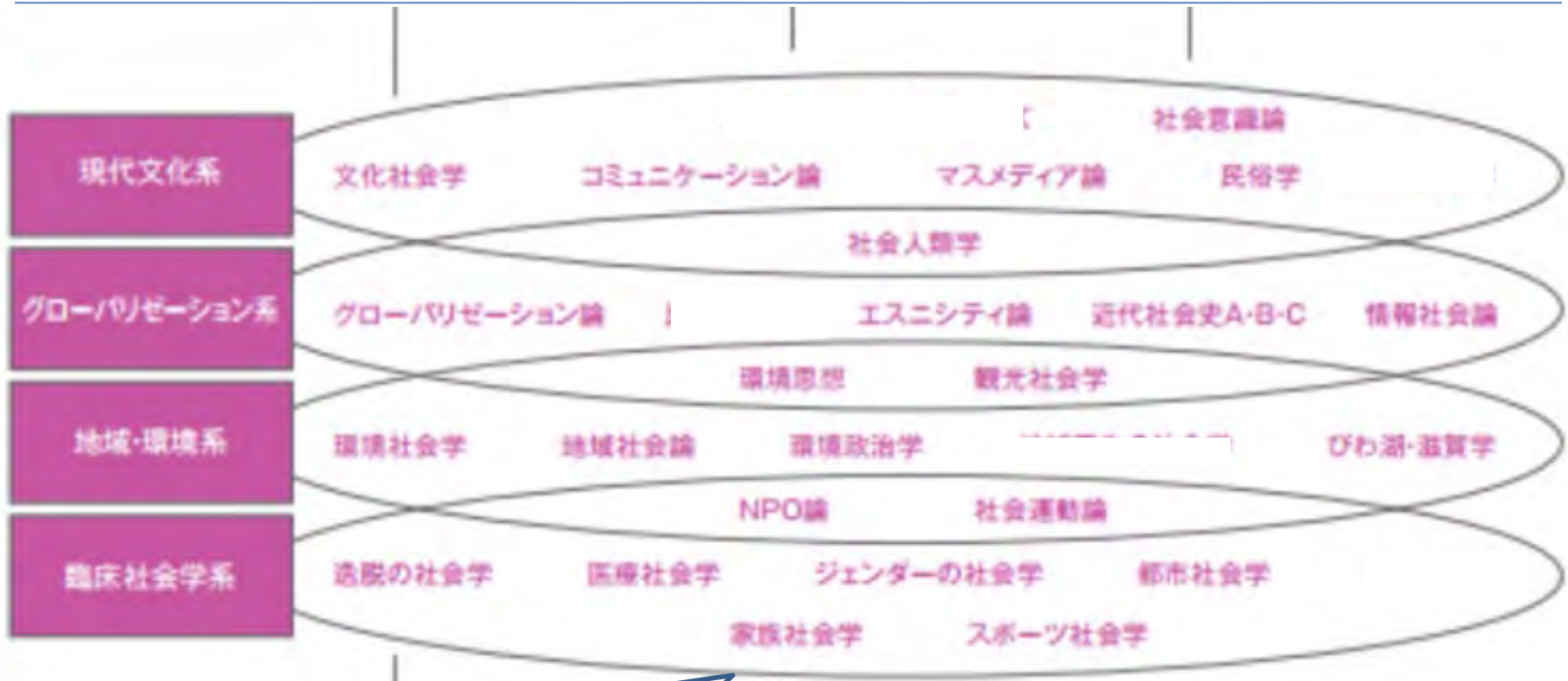
調査結果(データ)と論理(筋道だった話の展開)で社会問題・課題を記述

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

グローバルゼーション

社会共生実践プログラム

②-2 履修のモデルコース



必修科目をベースに自分の学びたいことを意識して、必要単位を満たしているかに注意しながら、自分で履修科目を選んでいきます。

上のコースはそのモデルです。

②ー3 4年間の流れ(イメージ)

1年生		2年生		3年生		4年生	
1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター
● 社会学への招待	● 社会学の成立	● 社会学概論		● 社会学演習I		● 社会学演習II	● 卒業論文
● ライティング実習I		● ライティング実習II		● 社会調査情報処理実習A			
● 社会学入門演習	● 社会調査入門	● 質的調査法	● 量的調査法	● 社会調査実習			



・社会学入門
演習(前期)

「社会調査実習」履修には「質的調査法」「量的調査法」の先修が必要。

履修の仕方や講義の詳しい内容については、履修要項、シラバス等を確認してください。



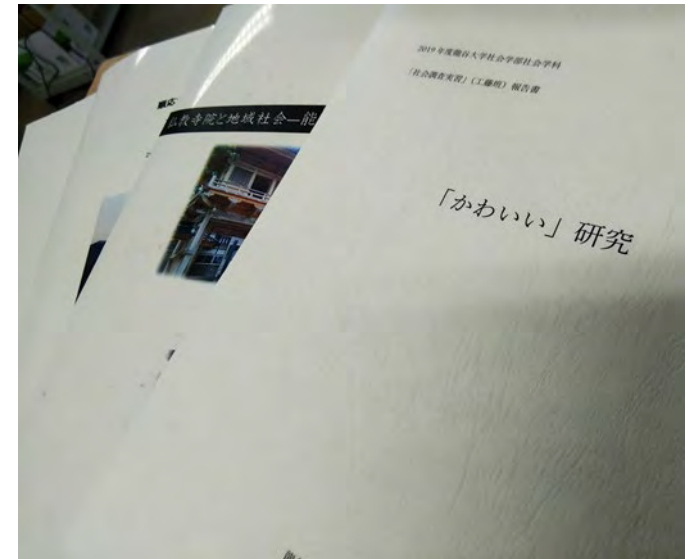
③演習(ゼミ)

- 1年生前期:社会学入門演習
- 2年生後期:社会学基礎ゼミナール
- 3年生:社会学演習 I A・B
- 4年生:社会学演習 II A・B



④社会調査実習

- 「質的調査法」「量的調査法」を先に履修しておく必要があります！
- 社会調査を実際に行う実習です。
- 自分自身の卒業論文を充実したものにするためにも役立ちます。
- **社会調査士資格**を得るためにも必要な科目です。



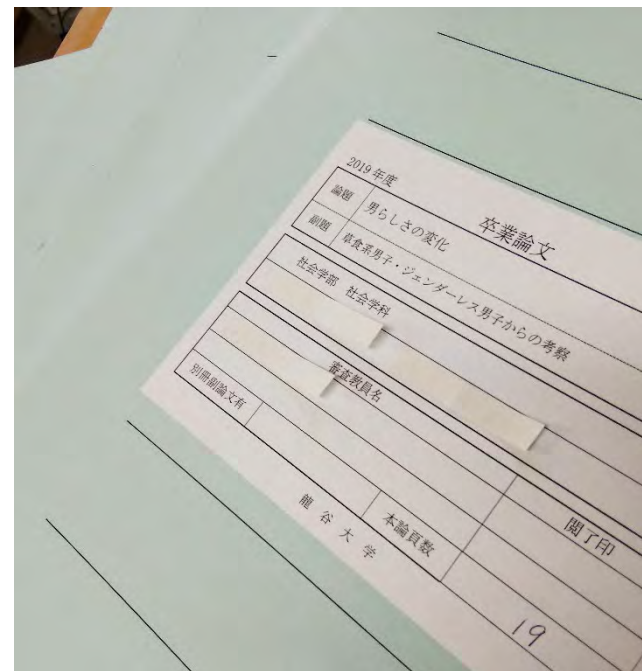
⑤社会調査士資格

- 一般社団法人 社会調査協会認定の社会調査士資格を目指してみましょ。
- 社会調査士：社会調査の基礎能力を有する専門家です。
- **社会調査入門**
- **量的調査法・質的調査法**
- **社会統計学Ⅰ・Ⅱ**
- **社会調査実習**
- などの単位取得と申請が必要です。
- （詳細は、『履修要項』にて要確認！）



⑥卒業論文

- **卒業論文は必修**です。
- 自分の取り組むテーマを、
- 4年間の学生生活の間に
- 探し当て、
- 知識を増やし、
- 考察を深め、
- その成果をまとめます



『履修要項』の冊子について

- 『履修要項』の冊子は、卒業するまでずっと使用するものです。
- 『履修要項』には履修に関する重要な説明・連絡が記載されていますので、紛失することのないよう大事に保管し、必要な時には参照できるようにしておいてください。
- レポートや卒業論文を書く時に必要となる「引用」や「参考文献」の書き方が書かれていますので、参考にしてください。

- 自分自身で、自分が学びたいこと、大学での学びにおける自分自身の目標を念頭に置きながら履修計画を立てる。
- しかし、必修科目や選択必修科目など一定のルールがあるので、履修要項等をよく読んでそのルールにきちんと従うこと。
- ゼミや実習で学びあえる仲間を見つけること。
- 掲示板など大学からの連絡を確認する！
- どうしても不明な点は教務課に確認する！